

～東南アジア初の「ららぽーと」2021 年オープン予定～ 「(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーとクアラルンプール」事業参画決定

本事業のポイント

- ・クアラルンプール中心市街地における商業・オフィス・住宅・ホテル他の大規模複合開発の中核施設
- ・東南アジア初の「ららぽーと」の開発。ライフスタイル提案型のワンストップ商業施設を目指す。
- ・三井不動産の海外商業施設では最大規模(店舗面積約 80,000 m²、店舗数約 300 店舗)

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信)は、この度、シンガポール子会社(三井不動産アジア)を通じて、マレーシアの首都クアラルンプールにて東南アジア初の「ららぽーと」となる「(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーとクアラルンプール」の開発に着手することを決定し、3 月 28 日に共同事業者と基本協定書を締結いたしました。今後は 2017 年初旬の着工、2021 年のオープンを目指してまいります。

当社グループは、クアラルンプール中心市街地にて Uda Holdings Berhad(以下「Uda 社」)および BBCC Development Sendirian Berhad(以下「BBCCD 社」)が推進する、商業施設・オフィス・住宅・ホテル他で構成される大規模複合開発「ブキッ・ビンタン シティ センター プロジェクト(以下「BBCC プロジェクト」)における、商業施設部分に事業参画し、「三井ショッピングパーク ららぽーと」の開発・運営を行います。

本商業施設は、クアラルンプールの中心商業エリアであるブキッ・ビンタンから至近距離に位置し、モノレール 2 路線の駅に直結していることに加えて、2017 年には新たに開通予定の MRT の駅にも歩行者デッキでアクセス可能となる予定です。また、都心部の主要道路や高速道路へのアクセスも良く、クアラルンプール市に限らず広い商圈からの来客を見込んでおります。

本商業施設は、マレーシアの堅調な個人消費や高度化・多様化している消費者志向に対応するため、約 80,000 m²の店舗面積の中にハイエンドブランドから生活必需品まで幅広い約 300 店舗の構成とし、テーマごとにゾーンを特定し、テーマに沿った店舗構成とするなどマレーシア初のライフスタイル提案型の、ワンストップ商業施設を目指します。

また、当社グループの 100 を超える国内外の商業施設での開発・リーシング・運営により培ったノウハウを最大限にいかして、マレーシアでも人気の高い日系店舗をファッション、物販、飲食の各カテゴリーで誘致し、競合施設との差別化を図ってまいります。

<完成予想パース>



BBCC プロジェクト全体



本商業施設エントランス

【三井不動産の海外戦略について】

当社グループは海外事業を成長分野の一つに位置付け、2015 年 5 月に公表した 2017 年度までのグループ中長期経営計画「イノベーション 2017 ステージⅡ」では、2015～2017 年の 3 か年で欧米・アジアにおいて約 5,500 億円の投資を行うことを表明し、現在順調に進捗しています。

アジアでは 2011 年に「杉井アウトレット広場・寧波」を、2015 年 5 月に「三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港 セパン」を、そして今年 1 月には台湾で「三井アウトレットパーク 台湾林口」を開業するなど、アジアで拡大する消費を積極的に取り込み、現地に貢献しながら早期に利益を拡大すべく、積極的に事業を推進しています。マレーシア、シンガポール、タイ、インドネシア、中国では住宅事業も展開しており、アジアでの事業が拡大しています。

【三井不動産のマレーシアでの商業施設事業について】

マレーシアにおいては、2015 年 5 月にクアラルンプール初の本格的アウトレットモールである「三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港 セパン」をオープンし、当初の想定を上回る集客により順調に売り上げを伸ばしています。マレーシアは安定した雇用と若年層の多い人口構成を背景に、今後も個人消費の伸びが期待できる有望なマーケットであると認識しています。

＜添付資料 1＞本商業施設物件概要

所在地	No.2,Jalan Hang Tuah,55100 Kuala Lumpur, Malaysia
交通アクセス	LRT, KL モノレール「Hang Tuah」2 路線結接駅に直結 MRT Sungai Buloh Kajang 線「Merdeka」駅徒歩 5 分(2017 年開通予定)
事業形態	ショッピングセンター
敷地面積	約 78,500 m ² (本商業施設を含む BBCC プロジェクト全体)
延床面積	約 130,000 m ² (本商業施設)、約 600,000 m ² (本商業施設を含む BBCC プロジェクト全体)
店舗面積	約 80,000 m ²
建物規模	地上 5 階、地下 4 階(駐車場地下 2 階～4 階含む)
店舗数	約 300 店舗
着工	2017 年初旬(予定)
開業	2021 年(予定)

＜添付資料 2＞BBCC プロジェクト概要

BBCC プロジェクトはクアラルンプール中心市街地に位置する、商業施設・オフィス・住宅・ホテル他で構成される全体敷地面積約 78,500 m²の大規模複合開発です。

当社グループは BBCC プロジェクト内の当該商業施設につき、BBCCD 社へ出資している Uda 社、Eco World Development Group Holdings、Empolyee Provident Fund Board と共に合弁会社を設立し、ららぽーとの開発・保有・運営を行ってゆく予定です。



	用途
①	商業施設(本商業施設)
②	屋外型ショッピングストリート (本商業施設)
③	オフィス・ホテル・住宅
④	住宅
⑤	エンタメ(シネコン等)
⑥	交通ハブ

<添付資料 3>位置図



＜添付資料 4＞三井不動産のリージョナル型ショッピングセンター（2016 年 3 月現在）

三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY 千葉県船橋市浜町2-1-1 1981年4月開業 店舗面積：約102,000㎡ 店舗数：約460店舗 	三井ショッピングパーク アルパーク 広島県広島市西区草津新町2-26-1 1990年4月開業 店舗面積：約90,200㎡ 店舗数：約160店舗 
ステラタウン 埼玉県さいたま市北区宮原町1-854-1 2004年4月開業 店舗面積：約19,700㎡ 店舗数：約110店舗 	三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園 兵庫県西宮市甲子園八番町1-100 2004年11月開業 店舗面積：約59,000㎡ 店舗数：約150店舗 
三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ 神奈川県川崎市幸区堀川町72-1 2006年9月開業 店舗面積：約79,000㎡ 店舗数：約330店舗 	三井ショッピングパーク アーバンドック ららぽーと豊洲 東京都江東区豊洲2-4-9 2006年10月開業 店舗面積：約62,000㎡ 店舗数：約180店舗 
三井ショッピングパーク ららぽーと柏の葉 千葉県柏市若柴175 2006年11月開業 店舗面積：約50,000㎡ 店舗数：約180店舗 	三井ショッピングパーク ららぽーと横浜 神奈川県横浜市都筑区池辺町4035-1 2007年3月開業 店舗面積：約93,000㎡ 店舗数：約270店舗 
三井ショッピングパーク ららぽーと磐田 静岡県磐田市高見丘1200 2009年6月開業 店舗面積：約50,000㎡ 店舗数：約180店舗 	三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷 埼玉県三郷市新三郷ららシティ3-1-1 2009年9月開業 店舗面積：約59,400㎡ 店舗数：約180店舗 
ダイバーシティ東京 プラザ 東京都江東区青海1-1-10 2012年4月開業 店舗面積：約47,000㎡ 店舗数：約150店舗 	三井ショッピングパーク ららぽーと和泉 大阪府和泉市あゆみ野4-4-7 2014年10月開業 店舗面積：約55,000㎡ 店舗数：218店舗 
三井ショッピングパーク ららぽーと富士見 埼玉県富士見市山室一丁目1313番 2015年4月開業 店舗面積：約80,000㎡ 店舗数：293店舗 	三井ショッピングパーク ららぽーと海老名 神奈川県海老名市扇町13番1号 2015年10月開業 店舗面積：約54,000㎡ 店舗数：263店舗 
三井ショッピングパーク ららぽーとEXPOCITY 大阪府吹田市千里万博公園2-1 2015年11月開業 店舗面積：約71,000㎡ 店舗数：305店舗 ※EXPOCITY 施設・店舗数：312 	三井ショッピングパーク ららぽーと立川立飛 東京都立川市泉町935番地の1 2015年12月開業 店舗面積：約60,000㎡ 店舗数：250店舗 
（仮称）ららぽーと平塚 神奈川県平塚市天沼700-17外6筆（地番） 2016年秋開業予定 店舗面積：約61,000㎡ 店舗数：約240店舗 	（仮称）ららぽーと上海金橋 中華人民共和国上海市浦東新区金橋出口加工区 2018年開業予定 店舗面積：約74,000㎡ 店舗数：約200店舗 